

第13回常任理事会

日 時場 所出席者

令和4年9月13日(火)18:00~19:21 北海道医師会館・9階理事会室

松家会長、佐古・鈴木両副会長、三戸・ 目黒・橋本・水谷・生駒・荒木・菅田・ 寺本各常任理事、梶監事、長瀬顧問

(Web参加者)藤原副会長、山科・笹本・ 青木・長谷部・髙橋各常任理事、藤瀬・ 阿久津両監事

(事務局:本田事務局長ほか14名)

協議事項

第1号 会費減免の延長(卒後5年)に関する件 (目黒常任理事)

若手会員増強の施策として、日本医師会と同様に 令和5年度より卒後5年目までの会費を減免するこ とについて了承し、10月8日の理事会に諮り、来年 3月の臨時代議員会で承認を得ることと決定。

第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する 件(髙橋常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座16件を承認することと決定。

第3号 その他

(1) 第4回理事会 [10月8日 (土)・室蘭市→Web 併用] の開催地変更に関する件

(目黒常任理事)

最近の感染者数は減少傾向に転じたものの、室 蘭市医師会から、地元では未だ高止まりの状況で 各種会合も中止しているとの報告を受け、当会館 よりWeb併用で開催することと決定。

報告事項

医師キャリアサポート相談窓口コーディネーター連絡会[8月28日(日)]について

(水谷常任理事)

新型コロナウイルス感染症の影響により対面 (Web併用)での開催は3年振りとなった。昨年度 の北海道補助金事業、育児・復職研修支援・無料職 業紹介事業の実績等について事務局から報告後、今 年度の相談窓口関係事業等の実施計画等について協 議・意見交換を行った。

2. 医師キャリアサポート相談窓口利用者との懇談会「8月28日(日)]について(長谷部常任理事)

相談窓口利用者相互の交流・情報交換ならびに要望を聴く機会として、前回に続きWeb併用にて開催した。はじめに一橋大学経済研究所・臼井恵美子教授より「女性医師のキャリア選択と医療現場の課題」について講演の後、札幌医科大学泌尿器科/病院管理学・西田幸代先生より「女性医師のキャリアについて」の話題提供があった。その後、Zoom機能により出席者を3グループに分け「多様なキャリアを考える」をテーマに利用者、コーディネーターの立場から現状や経験などについてディスカッションを行い、各グループのファシリテーターから報告して全体共有した後、フリートークを行った。出席者は29名(うちWeb参加18名)であった。

3. 勤務医懇談会 [8月30日(火)・岩見沢市、9 月5日(月)・帯広市]について(水谷常任理事)

岩見沢市および帯広市・十勝地方の医師会管下医療機関の勤務医を対象に開催した。はじめに、北海道医療勤務環境改善支援センター(勤改センター)から「勤改センターの役割と取組み状況」について、また長谷部常任理事から「地域医療の現況調査」について話題提供を行った。つづいて、勤務医を取り巻く諸問題について地元の先生方からスピーチがあり、医師の働き方改革の話題を中心に意見交換を行った。参加者は岩見沢市34名、帯広市43名であった。

4. 都道府県医師会社会保険・情報システム担当理 事連絡協議会 [9月8日(木)・Web会議] につ いて(橋本常任理事)

来年4月より、保険医療機関・薬局に原則として 導入が義務付けられるオンライン資格確認につい て、原則義務化に至った経緯や今後の導入促進と課 題解決に向けた取り組みについて説明後、質疑応答 が行われた。オンライン資格確認の導入に関しては、 整理されてないことも多くあるため、まずは各医療 機関に「オンライン資格確認導入に向けたフロー チャート」に従って導入の検討を進め、疑問点や課 題等を「医療機関等向けポータルサイト」へ寄せて いただきたいとの説明があった。

5. 第8回緊急事態対応における北海道医師会・病院団体等との連携協議会[9月8日(木)・Web併用]について(笹本常任理事)

北海道より新型コロナウイルス感染状況、患者の全数届出や療養期間等の見直しに関する対応についての説明と、道内のワクチン接種状況およびオミクロン株対応ワクチン接種に向けて準備を進めること等の報告があった。また、物価高騰等への対応として、近日中に追加が決定される見込みの交付金を活用した助成事業を検討し、第3回定例道議会に補正予算を提案するよう調整している旨の説明があった。

6. 令和4年度介護保険制度・障害者総合支援法にかかわる主治医研修会・札幌市 [9月9日(金)・Web会議](菅田常任理事)

北海道からの受託事業として実施している本研修会について、第1回をWeb方式にて開催した。小職より、介護保険制度における主治医意見書の記載例を解説し、北海道保健福祉部の医療参事より、同制度の概要と障害者総合支援法について説明を行った。参加者は336名であった。なお、今年度のテキストは、要点を絞り各事例の概要を追加するなど改定を行い、当会ホームページにも掲載している。

7. 第42回東北·北海道医師会共同利用施設連絡協議会 [9月10日(土)~11日(日)·仙台市]について(藤原副会長)

「医師会共同利用施設ーパンデミックを超えて」をメインテーマに開催された。1日目の宮城県医師会健康センター施設見学は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、中止となった。2日目は日本医師会・松本会長の基調講演「医療を取り巻く最近の動向と日本医師会」と宮城県医師会・橋本副会長の特別講演「医師の働き方改革と医師会共同利用施設」が行われた。その後、「医師会共同利用施設の経営を考える」をテーマとしたシンポジウムでは、北海道から、函館市医師会・本間会長が「コロナ禍における収入確保とアフターコロナを見据えて」と題し発表した。参加者は100名であった。次期(第43回)開催は、令和6年山形県の担当で開催予定。

8. 外部各委員会報告

(1) 第1回道立学校における医療的ケアに関する 連絡協議会[8月23日(火)・Web会議]につ いて(藤原副会長)

医療的ケア児がより身近な地域において、高い専門性に基づき、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を受けられるための方策について集中的に検討を行うことを目的に「医療的ケア児の教育支援に関する検討会議」の設置について協議し、承認した。検討会議では「医療的ケア児に対する適切な就学先決定に関する事項」「学校における医療的ケア実施体制の充実に関する事項」について検討を行う予定。

(2) 第1回北海道アルコール健康障害対策推進会 議[8月26日(金)・Web会議]について

(三戸常任理事)

第2期北海道アルコール健康障害対策推進計画 に係る取組状況の進捗および概要について各構成 機関と情報共有を図った。

(3) 第2回北海道自殺対策連絡会議計画部会 [8 月30日(火)]について(三戸常任理事)

新たな「自殺総合対策大綱(素案)」および第 4期計画策定の基本的な考え方について意見交換 を行った。

(4) 第2回北海道地域医療介護総合確保基金(介護分)検討協議会[8月31日(水)]について (藤原副会長)

基金(介護分)の概要および令和3年度北海道計画の事業評価について報告があった後、令和4年度北海道計画および令和5年度基金を活用した事業提案状況について協議した。令和5年度基金を活用した事業(4件)については、次回協議予定。

(5) 第1回北海道CDR推進会議 [9月1日(木)] について(三戸常任理事)

人事異動等によって今年度から新たに就任した 委員による自己紹介の後、会長選出があり、小職 が就任した。その後、多職種向けCDR勉強会の 実施や症例収集増に向けた対策について、社会医 療法人母恋天使病院小児科科長・佐々木理委員よ り説明があり、意見交換を行った。次回は来年1 月に開催予定。

(6) 第24回北海道禁煙指導研究会第1回実行委員 会[9月1日(木)・Web会議]について

(笹本常任理事)

委員長に長瀬顧問(日本禁煙推進医師歯科医師連盟北海道支部長)が選出された。その後、開催日程等について協議し「広げよう禁煙の輪~タバコのない日本を目指そう!!~」をテーマに、11月19日(土)15時からWebにて開催することを決定した。

(7) 第1回北海道国民健康保険団体連合会医療介護 連携支援企画アドバイザー会議 [9月7日(水)] について(藤原副会長)

座長に北海道国民健康保険団体連合会の伊藤一輔研究委員を選出後、事務局より、在宅で療養生活する高齢の慢性心不全患者の再入院予防を目的とし、現場実践を支援するために会内の研究会が作成したツールボックスについて、実地展開していくイメージ等の説明があった。その後、多職種との連携のためのポイント、協力先地域の見つけ方、診療報酬・介護報酬の改定要望を視野に入れて取り組むべき事項について、意見交換を行った。

(8) 第2回北海道いじめ問題審議会[9月8日 (木)・Web会議]について(三戸常任理事)

「北海道いじめの防止等に向けた取組プラン」 および「北海道いじめ防止基本方針」の改定案に ついて協議した。

9. 各部報告

(1) 道内医療機関に対する物価高騰に係る支援の拡充に関する要望書について(松家会長)

昨今の原油価格や物価の高騰により、道内の医療機関においても、新型コロナウイルスの感染拡大への対応による経費増や患者の受診控え、消費税増税による医療機関の損税などで経営基盤が脆弱化している中、光熱費などの高騰が追い打ちをかけており、規模による違いはあるが、病院や診

療所に関係なく、全ての医療機関において影響が出ている。そのため、医療関係団体との連名で、 北海道に対し、医療機関に対する支援についても しっかりと取り組んでいただくよう要望書を提出 する。

道総医協関連事項(鈴木副会長)

1. 地域医療専門委員会第1回看護対策小委員会 [8月29日(月)]について(水谷常任理事)

北海道看護職員確保対策の概要、令和4年度(2022)看護職員確保対策アクションプラン等について事務局より説明があり、その後、昨年度の本委員会での意見を踏まえた道立江差高等看護学院の再発防止に向けた取組状況について経過報告ならびに協議が行われた。

第14回常任理事会

日 時 場 所 令和4年9月27日 (火) $18:00 \sim 18:36$ 北海道医師会館・9階理事会室

出席者

松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、 三戸・目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・ 生駒・青木・荒木・菅田・髙橋・寺本各 常任理事、・藤瀬・梶両監事、長瀬顧問 (Web参加者) 笹本・長谷部両常任理事、 阿久津監事

(事務局:本田事務局長ほか14名)

協議事項

第1号 母体保護法指定医師の指定に関する件 (目黒常任理事)

持ち回りの審査委員会において指定可とされた、 新規申請者4名、施設変更による申請者1名を承認 することと決定。

第2号 令和4年度北海道医師会表彰に関する件 (目黒常任理事)

当会表彰規程に基づく70歳以上で会員期間20年以上の会員170名、本会役員・代議員を通算15年以上の会員11名、特別表彰として郡市医師会長3名、A会員の病院・診療所・老人保健施設従業員393名、国公立等医療施設従業員124名、医師会職員10名の合計711名を表彰選考委員会での選考結果により被表彰者と決定。

第3号 北海道医師会職員就業規則の別表の一部改 定に関する件(目黒常任理事)

職員就業規則の別表において、法律名が変わっている部分の該当箇所を修正することを10月8日(土)の第4回理事会にて諮ることと決定。

第4号 北海道医師会職員育児・介護休業規程の改 定に関する件(目黒常任理事)

10月1日施行に対応した厚生労働省の「育児・介護休業等に関する規則の規定例」に基づき改定することを10月8日(土)の第4回理事会にて諮ること

と決定。

第5号 日本医師会会内委員会委員の推薦に関する 件(目黒常任理事)

日医より就任依頼のあった医療政策会議の委員に 松家会長を、推薦依頼のあった健康食品安全対策委 員会委員に滝山理事を推薦することと決定。

第6号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する 件(髙橋常任理事)

申請のあった日医生涯教育講座5件を承認することと決定。

第7号 第4回理事会 [10月8日(土)・Web併用] の議案に関する件(目黒常任理事)

第4回理事会の提出議題を決定。

第8号 第2回郡市医師会長協議会 [11月6日(日) 10:00・Web併用] に関する件(目黒常任理事) 前回同様、Web併用会議とすることを決定。

第9号 北海道医師会創立75周年記念行事 [11月6 日(日)] に関する件(目黒常任理事)

新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、式 典会場へのご案内は被表彰者の会員、役員・代議員、 特別表彰の各部門と、医師以外の医療従事者等の被 表彰者には各部門の代表者に出席のご案内をし、会 場に出席できない被表彰者には記念講演と式典の様 子をYouTubeによるLIVE配信を行い、後日、表彰 状と記念品を送る準備をすることを決定。

第10号 その他

(1) 10月行事予定に関する件(事務局) 報告事項

1. 表彰選考委員会 [9月12日(月)] について (目黒常任理事)

協議事項第2号で併せて報告。

2. [厚生労働省医政局主催] 第1回医療政策研修 会[9月15日(木)・Web開催]について

(荒木常任理事)

厚生労働省医政局地域医療計画課担当者等から「第8次医療計画及び地域医療構想」「外来機能報告等」などをテーマに講演が行われた。「第8次医療計画及び地域医療構想」では新型コロナウイルスや人口構造の変化に伴う医療需要の変化に対応するため、質の高い効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けた取り組みを着実に進めるとともに、マンパワーの確保や医師の働き方改革に伴う対応が必要であること、「外来機能報告等」では紹介受診重点医療機関や医療資源を重点的に活用する外来の対象医療機関・要件・スケジュールの概要などについて説明があった(本研修会の説明動画および各講演の資料は厚生労働省ホームページから視聴可能)。

3. 第1回都道府県医師会長会議 [9月20日 (火)・ Web会議] について(松家会長)

「新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制について」をテーマに、小職が進行役となり、当会が属するAグループ(8医師会)が議論したほか、

同テーマに対する日医への質問が行われた。当会か らは、迅速な情報収集と提供、補助金および診療報 酬特例の継続を求めた。次回は、11月15日(火)に 「医療従事者の安全を確保するための対策について」 をテーマにBグループが議論する。

道総医協関連事項(鈴木副会長)

1. 第1回地域医療専門委員会在宅医療小委員会 [9月6日(火)]について(伊藤常任理事)

委員長に藤原副会長、副委員長に北海道家庭医療 学センターの草場理事長を選出後、北海道における

在宅医療の現状や、当会が北海道総合研究調査会と のコンソーシアムで委託を受けている北海道在宅医 療推進支援センターの活動実績等について報告が あった。その後、北海道医療計画のうち、在宅医療 の提供体制の推進状況及び評価等(案)や令和4年 度北海道在宅医療推進支援センターの事業内容につ いて協議した。また、委員から次期医療計画ではよ り実態がわかるような評価指標への見直し要望が出 された。

一般社団法人 日本臨床内科医会かかりつけ医 のための WEB講座

対象 矢師(会員、非会員の区別なし)

リストがジェネラリストになるために

な時は専門の医療機関を紹介してくれる 躍していただくための重要な知見を共有できるWEB講演会を毎月開催します。

11月のWEB講座は以下の内容で開催します。·

スポンサードセミナー(ノボノルディスクファーマ株式会社)

● 「高度肥満症診療の課題と治療の選択肢 ~減量・代謝改善手術を含めて」 岩手医科大学医学部内科学講座 糖尿病•代謝•内分泌内科分野 教授 石垣

日医生涯教育講座0.5単位 cc 23 体重増加・肥満

日臨内かかりつけ医のためのWEB講座

●「関節リウマチにおける骨粗鬆症診療」 日本臨床内科医会 アレルギー・リウマチ班 古谷 武文

日医生涯教育講座0.5単位 cc 77 骨粗鬆症

②「パーキンソン病診療のA to Z」 日本臨床内科医会 脳・神経班 樋口 正晃

日医生涯教育講座0.5単位 cc 62 歩行障害

(3) [HPVワクチン無理のない勧奨方法] 日本臨床內科医会 感染症班 黒川 哲司

日医生涯教育講座0.5単位 cc 11 予防と保健

●日本臨床内科医会 認定医・専門医制度・・・5単位 ●日医生涯教育講座 スポンサードセミナー・日臨内「かかりつけ医のためのWEB講座」・・・各0.5単位

視聴には参加登録が必要です

日本臨床内科医会ホームページ(https://japha.jp)もしくは、 右記QRコードより参加登録をお願いします





■主催:一般社団法人 日本臨床内科医会 ■後援:公益社団法人 日本医師会